

第43回 体育大会 (その2) 令和3年6月3日 (木)

開会式のあとの準備運動に引き続き、朱雀団、青龍団、白虎団のリーダーによる「応援披露」が行われ、学校と各団にエールを送りました。大会前の練習時間が少なかったにもかかわらず、統制のとれた応援を披露してくれました。



【準備体操】



【応援披露】

応援披露のあとは、いよいよ競技の開始です。生徒全員による「100m走予選」を皮切りに、「校外リレー」「砲丸投げ」「走り高跳び」と体力と技能を競う種目が続きました。

「100m走予選」は、午後の決勝に進出するための予選となるため、各自がベストタイムを目指して、力強い走りを見せてくれました。

「校外リレー」「砲丸投げ」「走り高跳び」では、各団から選ばれた精鋭たちが、ライバルよりも、より速く、より遠く、より高くを目指して、互いに競い合いました。走り高跳びでは、青龍団の前田 蒼依君（3年）が、本校歴代タイ記録の1m65cmを跳び、1位となりました。また、砲丸投げでは、青龍団の佐野 翔大君（2年）が1位でした。



【100m走予選】



【走り高跳び】



【砲丸投げ】

そのあとは、「満水レース」「借り物レース」「長縄跳び」「3人4脚」と、体力や技術だけでなく、チームワークや運が左右する戦いが展開されました。



【満水レース】



【満水レース 教職員(校長)も出場】



【借り物レース】



【借り物レース】



【長縄跳び】



【3人4脚】

ここで、午前の部を終え、昼休憩に入りました。

なお、競技や応援の態度、頑張りを評価する「ベストマナー賞」の中間成績は、白虎団、青龍団、朱雀団の順でした。